

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年11月21日(2019.11.21)

【公開番号】特開2019-58768(P2019-58768A)

【公開日】平成31年4月18日(2019.4.18)

【年通号数】公開・登録公報2019-015

【出願番号】特願2019-9137(P2019-9137)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月11日(2019.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

利益付与に関する抽選を行う第1抽選手段と、

前記第1抽選手段の抽選をその実行条件が成立するまで待機させて保留する第1保留手段と、

前記第1抽選手段と異なる内容で利益付与に関する抽選を行う第2抽選手段と、

前記第2抽選手段の抽選をその実行条件が成立するまで待機させて保留する第2保留手段と、

遊技者に利益を付与する大当たり遊技を行う大当たり遊技実行手段と、

通常遊技状態と該通常遊技状態よりも前記第2保留手段による保留がなされ易い時短遊技状態とを含む複数の遊技状態のなかで遊技状態を制御する遊技状態制御手段と、を備え

前記第2抽選手段は、前記大当たり遊技への移行契機となる特別結果に関する抽選を実行可能であり、該特別結果に当選した場合の特別遊技において略100%の確率で前記大当たり遊技へと移行可能とされ、

前記第2抽選手段による抽選は、前記特別結果に関する抽選によって前記大当たり遊技が得られる割合が前記第1抽選手段による抽選よりも高くされ、

前記時短遊技状態において前記第2保留手段によって保留された保留数分の前記第2抽選手段による抽選を、前記遊技状態制御手段によって前記時短遊技状態から前記通常遊技状態へと移行された後に行い、限られた回数のなかで前記特別結果が得られるかの有限チャンス遊技を提供可能とした

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

ただし、こうした遊技仕様はありきたりなものとなつておあり、遊技興趣の低下が抑制される新たな遊技仕様の登場が望まれている実情にある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、本願発明は、利益付与に関する抽選を行う第1抽選手段と

前記第1抽選手段の抽選をその実行条件が成立するまで待機させて保留する第1保留手段と、

前記第1抽選手段と異なる内容で利益付与に関する抽選を行う第2抽選手段と、

前記第2抽選手段の抽選をその実行条件が成立するまで待機させて保留する第2保留手段と、

遊技者に利益を付与する大当たり遊技を行う大当たり遊技実行手段と、

通常遊技状態と該通常遊技状態よりも前記第2保留手段による保留がなされ易い時短遊技状態とを含む複数の遊技状態のなかで遊技状態を制御する遊技状態制御手段と、を備え

前記第2抽選手段は、前記大当たり遊技への移行契機となる特別結果に関する抽選を実行可能であり、該特別結果に当選した場合の特別遊技において略100%の確率で前記大当たり遊技へと移行可能とされ、

前記第2抽選手段による抽選は、前記特別結果に関する抽選によって前記大当たり遊技が得られる割合が前記第1抽選手段による抽選よりも高くされ、

前記時短遊技状態において前記第2保留手段によって保留された保留数分の前記第2抽選手段による抽選を、前記遊技状態制御手段によって前記時短遊技状態から前記通常遊技状態へと移行された後に行い、限られた回数のなかで前記特別結果が得られるかの有限チャンス遊技を提供可能とした

ことを特徴とする。

また、以下に記載の手段を採用するようにしてもよい。

手段1：通常遊技状態から有利遊技状態への移行制御が実行可能とされる遊技機において、

遊技領域内に配置され遊技媒体を受け入れ可能な始動口と、

前記始動口に遊技媒体が受け入れられたことに基づいて乱数を取得する乱数取得手段と

前記乱数取得手段により取得される乱数に基づいて抽選を行う抽選手段と、

前記乱数取得手段により乱数が取得された場合、該取得された乱数に応じた前記抽選をその実行条件が成立するまで待機させて保留状態にする遊技保留手段と、前記有利遊技状態において、前記始動口への遊技媒体の受け入れを前記通常遊技状態にあるときよりも容易化させる制御を実行可能な有利遊技制御手段と、

前記有利遊技状態にあるときに前記抽選にて特別当りが得られた場合、当該有利遊技状態が継続されるなかで前記始動口への遊技媒体の受け入れを促して前記抽選が新たに保留状態にされるようにしる遊技準備期間と、該遊技準備期間における遊技の結果を受けて遊技者に特典が付与される特典遊技状態を発生させるか否かを遊技者側によって選択可能とする遊技が提供される特別分岐期間とをそれぞれ創出する特別期間創出制御手段とを備え、

前記特別期間創出制御手段は、

前記特別分岐期間において前記特典遊技状態を発生させるように遊技者によって遊技が進行された場合、該遊技が進行されたことによって予め定められた遊技条件が満たされたときに前記特典遊技状態を発生させる制御を実行可能な特別遊技進行制御手段と、

前記特別分岐期間において前記特典遊技状態を発生させないように遊技者によって遊技が進行された場合、前記特典遊技状態を発生させることなく、前記有利遊技状態が継続さ

れるなかで保留状態にある前記抽選が順次に消化される遊技の状況へと戻すように制御する再準備機会付与手段と
を備えることを特徴とする遊技機。